

授業改善等に関する報告書（2020年度前期）短期大学部

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2020（前期）短大共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
実践入門セミナー（日コミ①）	大塚 みさ	アンケートへのご回答、ありがとうございます。 レポート作成に力を注いだ結果が、予習復習平均時間の1.46hに反映されていると思います。ほぼ全員が、授業を通して自己成長を実感できたことと回答していたことをうれしく感じました。 自由記述欄に寄せられた意見は、ほぼすべてがレポートが書けるようになったこと、そしてプレゼンテーションスキルが身についたことでした。 授業はオンデマンド型と双方向型を融合し、プレゼンテーション演習やグループワークを双方向型で実施しましたが、それについての満足度も高かったようで安堵しました。 スクリーンの向こうに、同じ状況で奮闘するクラスメートを感じながらの半期間、全員が精一杯学びを修めることができたと感じています。 後期は専門科目の「基礎ゼミ」で、さらに学びを深めていきましょう。
実践入門セミナー（日コミ③）	高瀬 真理子	今回は、いろんな意味でこちらがzoom機能等について行くのに苦労したことと、そのための工夫が難しかったこと、通信環境も悪かったことなど、一連苦労しました。 対面でないので、必要な資料の選定にも苦労し、幅広く取りそろえたことが、逆にわかりにくさにつながったように思います。 逆に、シンプルに短く発していくべきなのだろうと感じています。
実践入門セミナー（日コミ④）	西脇 智子	授業アンケートにご回答いただきありがとうございます。授業の進むスピードは57%、説明のわかりやすさは67%、パワーポイントや配布資料のわかりやすさは62%が「とてもよくあてはまる」と評価いただき大変励みになりました。今後とも授業教材を工夫してわかりやすい授業をめざしたいと思っております。
ことばの科学	三田 薫	今年のメディア授業では、皆さんの出席率や、（画面の向こう側から伝わってくる）授業態度が素晴らしく、大変うれしく思います。これからも身近な「ことば」についての興味を持ち続けてください。
ユニバーサルデザイン	西脇 智子	授業アンケートにご回答いただきありがとうございます。 授業の進むスピードは58%、パワーポイントなどのわかりやすさは55%、総合的な満足度は53%と「とてもよくあてはまる」と評価いただき大変励みになりました。今後とも授業教材を工夫してわかりやすい授業を目指したいと思っております。
Integrated English a(⑤)	栗田 智子 エドワーズ、マイケル・アンソニー	This beginning level class would benefit from face to face classes. But since that was not possible, easier than usual materials had to be implemented.
Integrated English a(⑥)	三田 薫 ワインダー、グレゴリー・ジョン	メディア授業でしたが、zoomのブレイクアウトルームで毎週皆さんが協力して勉強し、文法力を高めたのは素晴らしいと思います。後期も一緒に頑張りましょう。
Integrated English a(⑦)	レビー、ロバート・C 久保田 佳枝	日コミ・英コミ混合クラス、また短大の共通必修科目ということで、英語に対する苦手意識がある学生さんには大変な科目だったと存じています。かなりわかりやすく説明をしていたつもりでしたが、わかりにくいと感じた学生さんもおられたようですので、大変申し訳ありませんでした。来学期はもっと理解が深まるように説明して参りたいと思いますので、わかりにくい場合には、是非ともその旨をお伝えいただけたらありがたく存じます。どうぞよろしくお願いいたします。
Integrated English a(②)	栗田 智子 エドワーズ、マイケル・アンソニー	This intermediate class, as with others, would benefit from face to face classes. But since this was not possible, implementing the planned materials and activities took more time than usual. Once students understood the activities, things went smoothly.
実践入門セミナー（日コミ②）	佐藤 辰雄	前期は新型コロナ禍に対応する学園方針に基づきオンライン授業を実施した。 (1)授業では動画を3本を活用するほか、毎回作品の本文や文字資料を送信して、学修の助けとした。 (2)毎回課題を出し、提出をもって出席確認および成績評価の素材とした。課題は、300字程度の記述問題に簡単な知識問題を数問出して、授業の理解と自説の展開を求めた。提出期間を10~12日と長めに設定して、他の科目の課題とのやり繰りに対応できるようにした。 掲示板や個別指導コレクションを多用した。 課題に対しては毎回長所と改善点を個別に指摘した。 (3)1年生だから就活がないこともあろうが、欠席数が少ないのは顕著であった。1度も校舎に入れないという異常事態の中で、学生はとても頑張ったと思う。 (4)そうして授業と教員に対する評価が高いのは、メディア授業に慣れず悪戦苦闘する教員に向けた同情も含まれているかも知れないが、提出した課題に対して佐藤が毎回下す評価は決して芳しくなく、その不安が自己採点(Q14)の低さに現れているのであろう。

[2020（前期）短大共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
女性と心理	大倉 恭輔	アンケートへの協力、ありがとうございました。 かたちのない・目にみえない「こころ」の働きを理解するのは難しかったですか。 視聴覚素材を増やしてみたのですが、事前に見ておいてもらう形式の方がよかったですか。 今期はいきなりオンライン授業ということもあり、課題は苦勞しないうすむものになりました。（いわゆるレポートのような分量・内容は求めない） しかし、心配になったのか、第2課題の部分でしっかりと書き込んだ人も少なくありませんでした。お疲れさまでした。
日本語表現法 a（日コミ①）	大塚 みさ	アンケートへのご回答、ありがとうございました。 ほぼ全員が、授業を通して自己成長を実感できたと回答していたことをうれしく感じました。 授業はオンデマンド型の部分と、manabaやresponを活用した双方向型の部分とで実施しました。説明動画やPDFなどは見づらいところもあったと思いますが、受講生のみなさんの適応力がとても高く、真摯に学んでくれたので、成果につながったのだと思います。 一方、メディア授業のために直接説明することができなかった点は、オフィスアワーを活用して個別指導するなど、もっと工夫ができたのではないかと 思います。後期のメディア授業では改善を図りたいと思います。
日本語表現法 a（日コミ②）	佐藤 辰雄	前期は新型コロナ禍に対応する学園方針に基づきオンライン授業を実施した。 (1)授業では動画を5本を活用する他、5回実施した100字要約ドリル対策として作業手順を提示して思考力向上の一助とした。また漢字や諺・四字熟語課題を適宜出して、基礎的な日本語力の育成を図った。 (2)毎回課題を出し、提出をもって出席確認および成績評価の素材とした。課題の提出期間を10～12日と長めに設定して、他の科目の課題とのやり繰りに対応できるようにした。 掲示板や個別指導コレクションを多用した。 (3)1年生だから就活がないこともあろうが、欠席者が少ないのはとても顕著であった。1度も校舎に入れないという異常事態の中で、学生はとても頑張ったと思う。 (4)そうして授業と教員に対する評価が高いのは、メディア授業に慣れず悪戦苦闘する教員に向けた同情も含まれているかも知れないが、提出した課題に対して佐藤が毎回下す評価は決して芳しくなく、その不安が自己採点(Q14)の低さに現れているのであろう。
日本語表現法 a（日コミ③）	高瀬 真理子	こちらの科目は、かなり縛りが強かったので、その枠の中では対応できましたが、zoomの機能に慣れることにつかれました。
日本語表現法 a（日コミ④）	西脇 智子	授業アンケートにご回答いただきありがとうございます。 100字要約ドリルの実施と授業内容の解説が重なり授業の進め方に苦勞しましたが「とてもよくあてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の評価をいただき励みになりました。さらに授業教材の工夫をしてわかりやすい授業を目指したいと思っております。
実践入門セミナー（英コミ①）	大倉 恭輔	内容が難しかったですでしょうか。 わからないことは、どんどん質問するようにしてくださいね。
実践入門セミナー（英コミ②）	久保田 佳枝	必修で1限目という科目で大変だったかと思いますが、比較的欠席も少なく、全体的には課題をきちんとこなしてくれた学生が大半でした。ありがとうございました。今学期は1年生の春学期でしたので、短大で授業をこなしていくために必要な課題をいくつも取り組んでいただきました。今年度はCOVID-19の影響により、入学と同時にオンライン授業となりましたため、新しい環境に慣れるために大変だったことと思います。後期も引き続き、この調子でお願いいたします。
実践入門セミナー（英コミ③）	萩野 敏	突然のオンライン授業で、試行錯誤に近い演習になってしまいましたが、受講者である新生は戸惑いながらも、多くは指示された作業を適確にこなし、よく頑張ったと思います。総合満足度は対面授業だった昨年も高めでしたが、今年はさらに上昇し4.39と高い値となりました。また、昨年は全体平均をやや下回った「この授業を通じて、自分の成長が実感できましたか？」の項目も、4.48と高い値となりました。
実践入門セミナー（英コミ④）	三田 薫	メディア授業でしたが、皆さんの出席率も課題への取り組みも素晴らしく、最後のパワーポイントプレゼンは、感動しました。新しいことにチャレンジできる気持ちを持ち続けて後期も頑張ります。
実践キャリアプランニング（日コミ）	板倉 文彦	概ね平均を上回る評価を頂きました。 例年であれば授業内で課題の解説等も行えましたが、今年はオンデマンド授業であったため文字を中心とした解説となつてしまいました。 しかし提出された課題はしっかりしたもので、フリーコメントにおいても自己分析等に役に立ったとの意見が多く見られました。 この結果はひとえに学生が、このような環境下でも努力してくれたからだと思います。

[2020（前期）短大共通] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
フランス語 a	岡本 尚子	<p>今年メディア授業となり、私の方もいろいろと手探りで進めていきましたが、ほとんどの人が積極的に参加してくれたおかげでスムーズに授業を進めることができました。ありがとうございました。前期のみの履修の人もいましたが、これをきっかけにフランス語を通していろんな面から新しいことを学んでほしいなと思っています。オンデマンドは繰り返し見ることができるというメリットもありますが、発音の確認をしたいという意見は多いように思います。前期は一回しかできませんでしたが、後期は月1回くらいを目指して双方向で発音の練習を行う予定です。</p>
メディア論	大倉 恭輔	<p>アンケートへの協力、ありがとうございました。</p> <p>古いテレビ広告については画質・音質に難があって、ややとつきにくかったかもしれません。また、時代背景の説明が不足していたかもしれません。ビデオ素材はしょうがないのですが、時代説明などについてはさらに工夫をしていきます。</p> <p>なお、今回の課題はふつうにノートを取ってれば楽勝のものだったのですが、できている人とそうでない人がはっきり二分された感じでした。</p>
文学 a	佐藤 辰雄	<p>前期は新型コロナ禍に対応する学園方針に基づきオンライン授業を実施した。</p> <p>(1)授業では動画を5本活用し、zoom授業も1度実施した。教科書を補足するものとして毎回文字資料を送信して、学修の助けとした。</p> <p>(2)毎回課題を出し、提出をもって出席確認および成績評価の素材とした。課題は、200字程度の記述問題に簡単な知識問題を数問出して、授業の理解と自説の展開を求めた。提出期間を10日程と長めに設定して、他の科目の課題とのやり繰りに対応できるように配慮した。</p> <p>適宜、掲示板や個別指導コレクションを活用した。課題に対しては毎回長所と改善点を個別に指摘した。</p> <p>(3)女性観念の変遷を時系列で相対的に理解する為には、現代人の感覚と異なる観念と感性をきちんと読み解かねばならず、その上で思考力と文章力を問う記述問題を出したので、短絡的単眼的視点の学生には相当ハードルが高かろうことは予測でき、確かに例年の通り、提出状況が良くなかったり途中で受講を諦めたりした学生はそうした特性の持ち主が多いようだった。</p> <p>(4)そうして授業と教員に対する評価が低いのは、メディア授業に慣れず悪戦苦闘する教員に向けた苛立ちが含まれているかも知れないが、提出した課題に対して佐藤が毎回下す評価は決して芳しくなく、その不安が自己採点(Q14)の低さに現れているのだろう。他の科目よりも事前事後学修時間が多かった(Q2)のに…の思いが籠もるようである。</p>
実践キャリアプランニング（英コミ）	板倉 文彦	<p>概ね平均を上回る評価を頂きました。</p> <p>例年であれば授業内で課題の解説等も行えましたが、今年はオンデマンド授業であったため文字を中心とした解説となってしまいました。</p> <p>しかし提出された課題はしっかりしたもので、フリーコメントにおいても自己分析等が役に立ったとの意見が多く見られました。</p> <p>この結果はひとえに学生が、このような環境下でも努力してくれたからだと思います。</p> <p>また、フリーコメントで実際の就職活動が始まったら相談したいとの意見がありました。</p> <p>オンライン（メール、Zoom等）でも良いですし、対面が許される期間であれば対面での対応も可能ですので、遠慮なく連絡をください。</p>